

第 98 回（令和 4 年 9 月 7 日）

新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード

この度、参加施設からいただいた貴重なデータを、新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードに報告いたしました。

7 月以降新型コロナウイルス感染症の死亡例が増加したことを受けて、死亡例の分析を行いました。



COVID-19 レジストリに基づく

死亡症例の分析

国立国際医療研究センター

国際感染症センター

COVIREGI 解析チーム

発表：大曲 貴夫

I. レジストリ研究の概要

目的：本邦における COVID-19 患者の臨床像及び疫学的動向を明らかにする

対象：COVID-19 と診断され、医療機関において入院管理されている症例

期間：2020 年 1 月～現在

解析・検討内容：

COVID-19 の臨床像、経過、予後
重症化危険因子の探索
薬剤投与症例の経過と安全性



将来の予防法・治療法の開発
などの際に活用可能な基礎
データとなる。

登録状況：

レジストリ登録症例数：**70,920 症例** (2022 年 8 月 22 日時点)

ホームページ：<https://covid-registry.ncgm.go.jp>

COVIREGI-JP
COVID-19 REGISTRY JAPAN

研究について ▾ 参加方法 ▾ 情報公開 ▾ 症例報告書の提出方法 ▾ Q&A ▾ お問い合わせ・リンク ▾

COVID-19に関するレジストリ研究

COVID-19 REGISTRY JAPAN

このサイトは、日本全国の医療機関に入院されたCOVID-19患者さんの情報を収集し、病気の特徴や経過などの様々な点について明らかにすることを目的とするCOVID-19レジストリの研究について情報公開をしています。

お知らせ

2020年4月30日 **New** お問い合わせフォームを導入しました。ご利用は[こちら](#)からお願いします。

2020年4月24日 **New** Q&Aを追加しました。[こちら](#)からご覧ください。

2020年4月16日 COVID-19 REGISTRY JAPANを開設しました。よくある質問は[こちら](#)です。問い合わせの前に今一度ご確認ください。

REDCap

[症例登録はこちら](#)

アカウント発行がまだの方は、
まず研究参加方法についてご確認ください

II. 解析対象

対象：2022年8月までに登録された死亡症例

期間定義：

第1波 2020年1月1日～5月31日

第2波 2020年6月1日～10月31日

第3波 2020年11月1日～2021年3月31日

第4波 2021年4月1日～6月30日

第5波 2021年7月1日～12月31日

第6波 2022年1月1日～6月30日

第7波 2022年6月1日～

重症度定義：

軽症：中等症・重症以外

中等症：入院中に酸素が必要であった症例

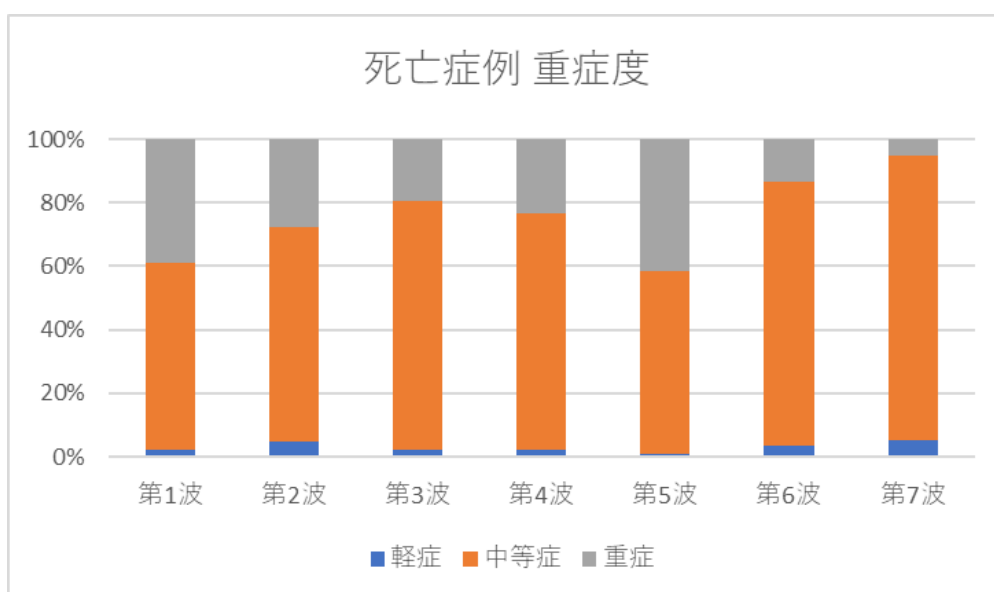
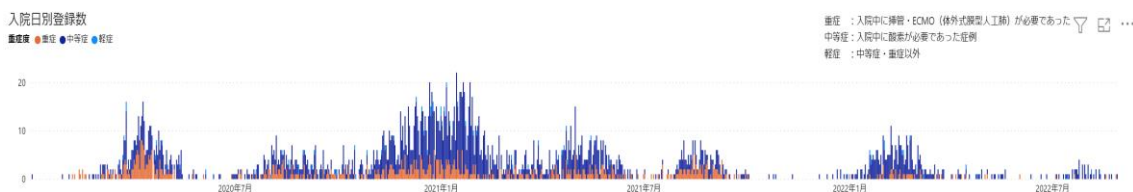
重症：入院中に挿管・ECMO（体外式膜型人工肺）が必要であった症例

※解釈時の注意

- ・COVID-19による直接死亡の有無は定義されていません。
- ・本レジストりに登録された患者は入院患者、かつ日本全体の患者の一部であり、すべての新型コロナウイルス感染症患者在登録されているわけではありません。

III. 各波の死亡症例の特徴

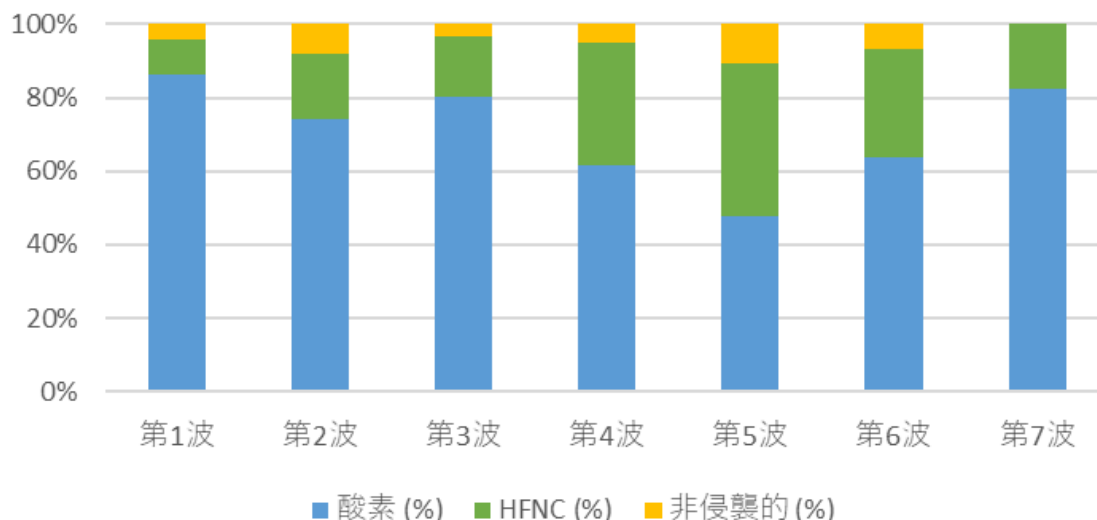
- 第6、7波は中等症および軽症からの死亡が増加しています。



波	軽症	中等症	重症	計
1	9	234	155	398
2	16	226	93	335
3	26	957	235	1218
4	8	268	85	361
5	2	132	96	230
6	10	250	40	300
7	1	17	1	19

IV. 中等症の死亡症例 呼吸補助治療内訳

- 中等症のうち、第4波以降ネーザルハイフローの利用が進みましたが、第6波以降酸素のみ使用で死亡する症例が増えています。



V. 中等症（酸素または HFNC）のリスク因子

- 各波の死亡例について、年齢、性別、基礎疾患を記述しました。各波共通して基礎疾患ありの方が死亡しています。

波	年齢Q1	年齢中央値	年齢Q3	n	男性	女性	その他	男性 (%)	基礎疾患あり	基礎疾患あり (%)
1	78	84	90	224	132	92	0	58.9%	209	93.3%
2	78	84	89	208	138	70	0	66.3%	200	96.2%
3	80	85	90	924	527	397	0	57.0%	868	93.9%
4	78	84	88	254	127	127	0	50.0%	235	92.5%
5	74	84	90	118	62	56	0	52.5%	103	87.3%
6	78	85	90	233	142	91	0	60.9%	223	95.7%
7	84	89	93	17	9	8	0	52.9%	16	94.1%

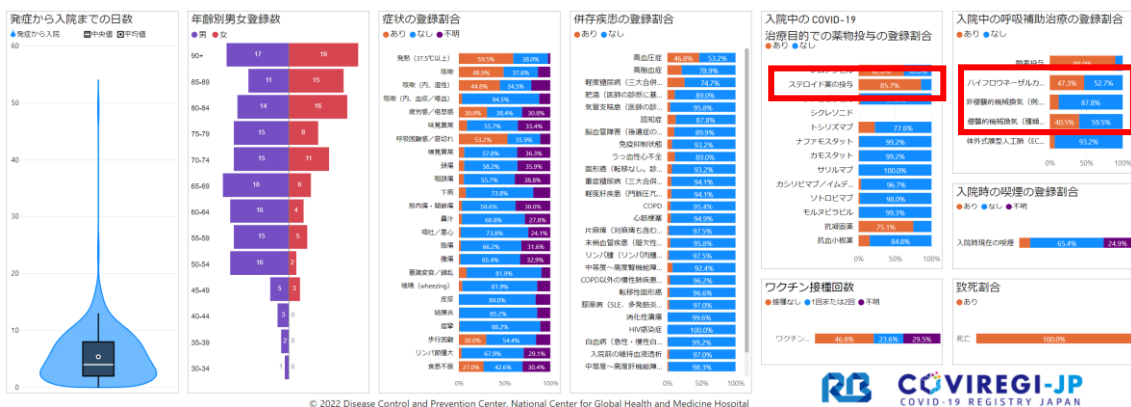
VI. 第5波と第6・7波の死亡例比較

入院までの日数、年齢性別、症状、併存疾患、薬物治療、呼吸補助治療、ワクチン接種回数を記述しました。

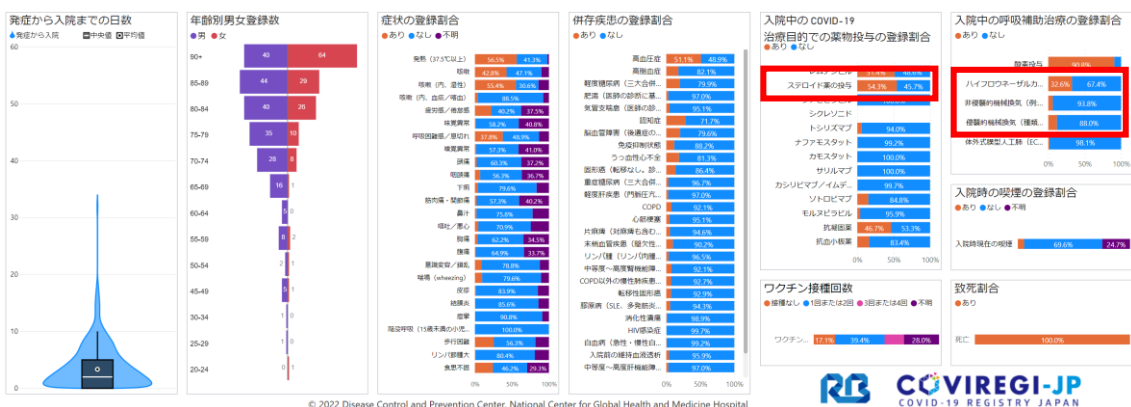
第5派と比べて第6・7派の方が、

- 呼吸補助治療(HFNC、機械換気)の割合が少なかったです。
- ステロイド薬の投与割合も少なかったです。
- ワクチン接種をした方の割合が増えています。

<第5波> (2021年7月-12月) N=237



<第6・7波> (2022年1月-8月) N=368



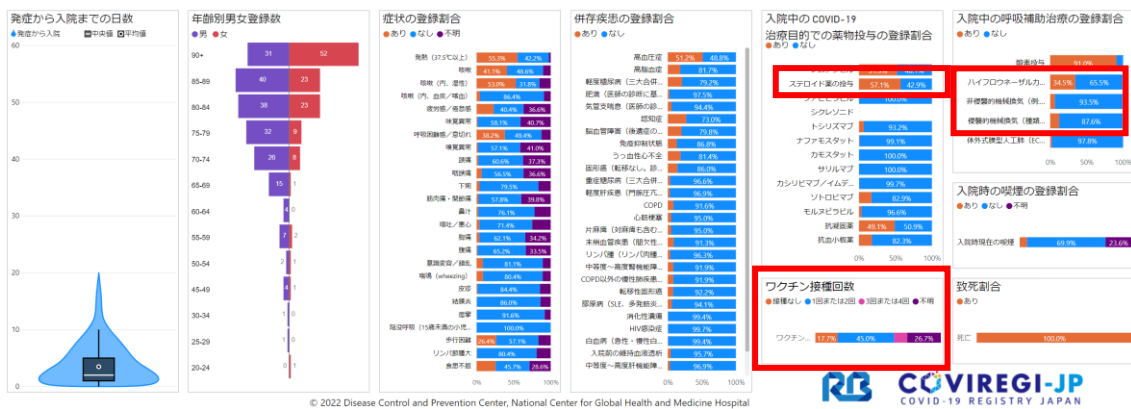
VII. 第6波と第7波の死亡例比較

第6派と第7派の記述を行いました。

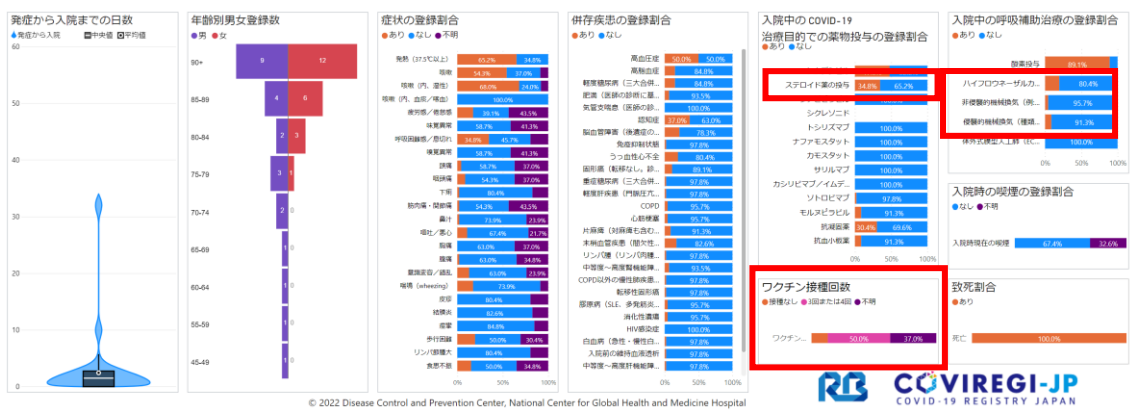
第6派と比べて第7派の方が、

- 呼吸補助治療(HFNC、機械換気)の割合が更に少なかったです。
- ステロイド薬の投与割合もさらに少なかったです。
- ワクチンを3回以上接種した人の割合が増えています。

<第6波> (2022年1月-6月) N=322



<第7波> (2022年7月-8月) N=46



VIII. まとめ

- ・ COVID-19 レジストリにおける死亡症例を記述しました。
 - ・ 第5波と第6-7波の死亡例比較では、第6-7波の方が人工呼吸・ネーザルハイフローの使用率やステロイドの処方率が下がっていました。また、共に90%の事例では酸素は必要としていました。
 - ・ 第6波と第7波の死亡例比較では、第7波の方が、更に人工呼吸・ネーザルハイフローの使用率やステロイドの処方率が下がっていました。
 - ・ ワクチン3回、4回接種者の割合が増加していることから、重篤なCOVID-19肺炎による呼吸不全の方が占める比率が下がっている推測されました。
- なお、本報告では統計学的な検討は実施しておりません。

謝辞：本研究にご協力頂いた患者さま並びに COVID-19 の患者の診療に当たられ、また、本レジストリにご協力を頂いた参加施設の皆様に心よりお礼を申し上げます。

IX. 参考

VI、VII で提示されていたダッシュボードは、COVIREGI ホームページで閲覧が可能です。ご活用ください。 <https://covid-registry.ncgm.go.jp>

COVIREGI-JP
COVID-19 REGISTRY JAPAN

ログイン
国立国際医療研究センター

研究について ▾ 参加方法 ▾ 研究計画書・その他資料 ▾ データ利用 ▾ 参加施設 ▾ 研究実績 ▾ Q&A ▾ 問い合わせ・その他 ▾

COVID-19に関するレジストリ研究

COVID-19 REGISTRY JAPAN

このサイトは、日本全国の医療機関に入院されたCOVID-19患者さんの情報を収集し、病気の特徴や経過などの様々な点について明らかにすることを目的とするCOVID-19レジストリの研究について情報公開をしています。

[一般の皆さまへ](#)

「第3回 COVIREGI研究報告シンポジウム」開催のご報告
2022年7月26日(火) 16:00~18:00に、シンポジウムを開催しました。詳細は[こちら](#)
※研究参加施設の方は、シンポジウムの模様を動画でご覧いただけます。

<レジストリ進捗状況> 2022年8月22日時点
研究参加施設：695施設 レジストリ登録症例数：70,920症例

[ダッシュボードはこちら](#)
最終更新日：2022年8月22日